

令和4年度産学官共創ものづくり推進事業

製造業DX事例紹介セミナー

本セミナーは、（公財）にいがた産業創造機構の令和4年度第2回「製造DX分科会」との共同企画となります。

現在DX（デジタルトランスフォーメーション）は、あらゆる産業において、注目されているトレンドとなっています。製造業においてもDXは重要なテーマであり、生産性の向上や生産情報の見える化、エンジニアリングチェーンの構築による新たな付加価値の創造など、様々な効果が期待されております。

本セミナーでは、製造現場におけるDXの推進に取り組まれている新潟県内の先進企業より取組事例を紹介いたします。製造現場のDXの推進を検討されている皆様のご参加をお待ちしております。

日時 令和4年 **12月6日**（火）
13:30～16:30（受付13:00～）

開催形式

「①現地会場」へのご来場または、「②オンライン」による参加のいずれかによるハイブリッド方式で開催します。（当日の感染症の状況等によっては、オンラインのみとなる場合があります）

- ① 現地講演会場 新潟県工業技術総合研究所 講堂
（新潟市中央区鏡西1-11-1）
- ② オンライン Web会議システム「ZOOM」によるオンライン参加

参加費
無料

定員 **50名**

現地会場 **20名**
オンライン **30名**

プログラム

取組紹介

13:30 - 13:50

「新潟県工業技術総合研究所におけるDX支援の取組み」

新潟県工業技術総合研究所 中越技術支援センター 専門研究員

石井 啓貴

新潟県工業技術総合研究所における調査事業、および県内製造業のDX関係の取組み事例について紹介します。

講演① 現地講演会場による講演

13:50 - 14:50

「hakkaiにおけるDX推進とデジタル人材育成について」

講師：hakkai株式会社 管理部 ソリューショングループ グループ長 **小杉 剛 氏**

hakkai株式会社では、現場の金型技術者をデジタル人材に抜擢してデジタル化を推進しています。長年の懸案だった紙での日報記入をスマホ・タブレット入力に切替、システムへの入力にRPAを活用など生産管理システムのリプレイスを成功に導きました。この具体的取組み内容やDXプロジェクト推進のポイントなどについて紹介します。

— 休憩 —

講演② 現地講演会場による講演

15:00 - 16:30

「ツバメックスにおける金型作りとDX実現方法」

講師：株式会社ツバメックス 開発部 課長 **荒井 善之 氏**

プレス金型・プラスチック成形金型の設計製造およびプレス品・成形品の量産を手掛ける株式会社ツバメックスは、1982年業界に先駆けて「3次元CAD/CAMシステム」を導入、これを大きくカスタマイズし「TADDシステム」を構築しました。TADDシステムは、営業・設計・購買・機械・仕上まで一気通貫のデジタルデータ活用を実現しています。設計情報をいかに製造現場で活用するか、製造状況をいかに見える化するか、40年に及ぶシステム化の歩みと、地域連携を目指したTADDシステムの新たな挑戦を紹介します。

問合せ・参加申込

以下の登録フォームか電子メールにて、**12月2日**までに申込みください。

（メール申込の場合は、ご所属、氏名、連絡先、参加方法を記載ください。）

※手話通訳（会場参加のみ）を希望される場合は、**11月18日**までに申込みください。

URL : https://s-kantan.jp/pref-niigata-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=3066

E-mail : aiiot@iri.pref.niigata.jp

新潟県工業技術総合研究所 中越技術支援センター

石井 宛 (TEL: 0258-46-3700)

オンライン参加について

申込受付後、視聴方法について事務局よりご連絡いたします。

講演場所について

当日の感染症の状況等によっては、オンライン講演となる場合があります。

